

報道関係者各位

ガールスカウト 森大臣（男女共同参画）を訪問 “少女に対する暴力をなくすキャンペーン”

デートDVをなくすために必要なもの 1,700人の声を報告

公益社団法人ガールスカウト日本連盟(会長：浅野万里子 東京都渋谷区)の所属メンバーであるガールスカウト5名が1月10日(金)、森内閣府特命担当大臣(男女共同参画)を訪問し、“STOP THE VIOLENCE 少女に対する暴力をなくすキャンペーン”の活動報告をします。

ガールスカウトの取り組み「Know! No! Dating Violence!! My Voice プログラム」とは
ガールスカウト日本連盟は世界145の国と地域のガールスカウトとともに“STOP THE VIOLENCE 少女に対する暴力をなくすキャンペーン”を展開しています。2013年度、日本のガールスカウトがテーマとして取り組んだのがカレシ・カノジョの間で起こる暴力「デートDV」。日本国内では5人に1人が被害にあっており、今や少女・若い女性にとって身近で深刻な問題となっています。「デートDVという暴力があること」を知ってもらい(Know!)、「デートDVに対してNo!といえるよう行動すること」、そのことを伝えるために実施したのが「Know! No! Dating Violence!! My Voice プログラム」です。このプログラムでは高校生から30歳くらいまでの女性および男性に「デートDVをなくすために必要なものは」の続きになる言葉をMy Voiceとしてシートに書き込んでもらい、Facebookで紹介していきました。目標は11月1日から12月10日までの40日間に1,000枚のシートを集めることでした。

内閣府男女共同参画局との連携について

内閣府男女共同参画局は「女性に対する暴力をなくす運動」を進めており、ガールスカウトはその動きと連携し全国各地でデートDV根絶を訴える活動をしました。11月12日に全国8カ所で開催された内閣府主催「パールライトアップ」には各地域のガールスカウトが参加し、多くの方々にデートDVを知っていただき、My Voiceシートにもその声を書いていただくことができました。その結果、最終的に期間を通して1,700枚を超えるシートを集めることができ、このたびその活動成果「1,700人の声」を直接、男女共同参画のご担当である森内閣府特命担当大臣にご報告させていただきます。

少女や若い女性がデートDVに関する知識、それを予防するための技術、解決策を見つけ、行動できるようになることを目指し、ガールスカウトはこれからもデートDVの啓発活動を続けてまいります。今回の森大臣との面会の件、ご取材いただけましたら幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。

ガールスカウトによる森内閣府特命担当大臣（男女共同参画）訪問

日時：2014年1月10日(金) 16時30分より15分程度 *当日時間変更になる可能性あり

場所：消費者庁 6階 森大臣室

訪問者：ガールスカウト日本連盟よりガールスカウト5名(高校生～20代)

取材に関して：冒頭と最後にカメラ撮り可。報道関係者でカメラ撮りを希望される方は記者証または社名腕章を着用の上、16時20分までに会場6階エレベータホールまでお越しください。取材に関しては内閣府職員の指示に従ってください。

入館等に関するお問合せは、下記、内閣府男女共同参画局のご担当 松久保係長へお願いします。
内閣府男女共同参画局総務課企画係長 松久保さん 電話 03-3581-2549(直通)

本件に関するお問い合わせ

公益社団法人ガールスカウト日本連盟 担当 久富、片岡

TEL: 03-3460-0701 FAX: 03-3460-8383 Email: gsj_pr@girlscout.or.jp



生きるが育つ。
ガールスカウト

